

平成30年度

事業報告書

特別養護老人ホーム やすら苑
やすらラ♪保育所

平成30年度 やすら苑 事業報告書

(1) 総括

- ①「重点課題の振り返りとケアのレベルアップ」については、年2回の振り返りの中で課題と向き合うことはできるようになってきたが、課題克服をケアのレベルアップにつなげていくところまでは至らなかった。現在のケアについて今一度振り返り、見直す時期にきているように感じる。
- ②「施設内研修など研鑽機会の増大」については、新人研修がほとんどであった施設内研修において、各委員会での研修が実施できた。しかしながらまだ一般的な研修にとどまっており、施設の状態に応じた研修の実施が必要と感じる。
- ③「共生型施設の取組」については、5年目を迎えたこともあり記念式典を実施した。普段なかなか共同で行事を実施できていないが、今回の取組をきっかけに共生型施設を活かした取組を増やすことで、地域の施設としての役割を果たしていきたい。

(2) 面会状況

月	人数
4	203
5	212
6	183
7	232
8	204
9	193
10	183
11	180
12	199
1	187
2	123
3	150
合計	2,249

(3) 健康管理状況

内容	利用者(特養)		職員	
	月	人数	月	人数
血液検査	4	60	8	57
	10	59	12	26
尿検査			8	54
			12	26
心電図検査			8	57
			12	26
胸部レントゲン検査	7	56	8	57
インフルエンザ予防接種	11	59	11	56

(4) 年齢構成別荷重平均栄養価(所要量・摂取量)(4月分)

栄養項目	特養	ケア	所要量	単位
エネルギー	1,291		1,300	kcal
たんぱく質	49.9		50.0	g
脂質	31		35.0	g
カルシウム	441		500	mg

※ 食事摂取基準に基づき施設にあわせた所要量を算出

(5) 全体行事

月/日	行事名	参加者数	月/日	行事名	参加者数
7/29	夏祭り	36	12/22	餅つき大会	30
9/29	敬老祝賀会	51	2/3	豆まき大会	58
10/20	寿司バイキング	56	1/1	新春祝い(甘酒ふるまい)	28
10/22	さつま芋ほり・焼き芋	16	3/23	おやつ作り	7

(6) ボランティア受入れ状況

月	グループ名	参加者数	内 容	月	グループ名	参加者数	内 容
5	かるかも会	5	縫製補修	9	ウインドウェイ	7	楽器演奏
	しらさぎ会	7	新舞踊				
7	かるかも会	4	縫製補修	10	岩屋踊り保存会	5	踊り披露
	しらさぎ会	5	新舞踊		モーリーファ	2	楽器演奏
8	扇田様	4	フラダンス	12	セシリア会	8	音楽会
	かるかも会	2	縫製補修				

(7) 体験学習・研修受け入れ

月	内 容	実人数
6	加悦中学校 職場体験学習	2
6・8	障害者就業・生活センターこまち 短期職業訓練 清掃科	6
10	京都府立看護学校 老人施設実習	6
10	京都府 新規職員福祉実習	11
10・11	江陽中学校 福祉体験実習	12
12	福祉即戦力人材養成科 実習	1

(8) 内部研修

月	内 容	講 師	人数
5	コンプライアンス研修	施設長	53
6	感染症対策委員会勉強会「栄養士による食中毒について」	栄養士	13
9	食彩委員会研修会「とろみ剤の正しい使い方」	(株)クリニコ	20
10	リハビリ委員会研修会「生活リハビリの達人になろう」	松本健史PT	14
10	普通救命講習	宮津与謝消防署	36
11	ユニットin北京都研修会「仕事のモチベーションを上げるために」	武田和典氏	16
11	感染症対策委員会勉強会「適切な感染対策とその実践方法」	サラヤ(株)	50
12	リハビリ委員会研修会「リハビリ介護術、認知症ケア」	松本健史PT	14
1	リスクマネジメント委員会勉強会「薬について」	リスク委員	16
3	ユニットin北京都研修会「ユマニチュードの基本」	本田美和子氏他	4

(9) 派遣研修

月	研 修 名	主 催 者	人数
4・10・3	ユニットIN北京都 施設ケアマネ部会	ユニットIN北京都	2
6	ユニットIN北京都 施設長部門研修会	ユニットIN北京都	1
6	ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	1
6	舞鶴YMCA国際福祉専門学校就職フェア	舞鶴YMCA国際福祉専門学校	1
6	老人施設看護職介護職等研修	京都福祉医療施設協議会	1
6	介護保険サービス事業者等に係る集団指導	京都府	2
6	調理実習セミナー	(株)中庄本店	2
6・7・8・9・10	介護支援専門員更新研修	京都府介護支援専門員会	1

6・9・11	京都府災害派遣福祉チーム養成研修	京都府老人福祉施設協議会	1
6・7	施設看取り専門研修	京都府老人福祉施設協議会	1
7	京都府認知症介護実践者等養成研修（認知症介護基礎研修）	京都府	1
7	第三次産業における労働災害防止説明会	丹後労働基準監督署	1
7	社会福祉実習連絡研修会	佛教大学	1
8	訪問看護に活かすフィジカルアセスメント	京都府看護協会	2
8	特定給食施設従事者等講習会	丹後保健所	1
8	北部地域新人看護師等研修・交流会	京都府	1
10	社会福祉専門セミナーⅠ アンガーマネジメント基礎編	京都府福祉人材研修センター	1
10	高齢入所施設と北部医療センター職員との連携会議	丹後保健所	2
10	産業医・衛生管理者等研修	丹後労働基準監督署	1
10	介護・治療食セミナー	(株)中庄本店	1
11	中丹東ブロック施設長・職員研修会	京都府老人福祉施設協議会	1
11	高齢者障害者等入所施設感染予防対策研修会	丹後保健所	1
11・3	ユニットIN北京都 食事部門研修会	ユニットIN北京都	2
11	虐待防止と施設・事業所職員の心のケアを考える研修会	京都府	1
11	京都府高齢者福祉研究大会	京都府老人福祉施設協議会	1
11	栄養士等ネットワーク推進研修会	丹後保健所	1
1	福祉即戦力自在養成科「合同事業所説明会」	京都府北部人材確保事業事務局	1
1	福祉職場組織力向上セミナーⅡ	京都府福祉人材研修センター	1
3	GPS活用研修・丹後圏域広域ネットワーク訓練	丹後保健所他	1

(10) 諸会議参加状況

会議名	主催者	延べ日数
くらしと仕事の支援ネット連絡会議	与謝野町	2
地域密着型サービス運営協議会	与謝野町	1
与謝野町福祉事業所連絡会	事業所連絡会	4

(11) 高齢者介護者教室 実施していません

(12) 事故状況

事故件数は128件と昨年190件からは減少している。内訳としては、外傷・内出血が27件あり、そのうち爪切りによる外傷が12件と多く、特定のユニットでの発生が多くみられた。転倒・転落（ずり落ちや過程不明を含む）が60件（介助中の7件を含む）あり、うち受診件数が8件で7件の骨折を確認した。その中には入浴介助中の対応ミスによる転落での骨折といった危険予知不足によるものもあった。他に骨粗鬆症の方への介助時のものと思われる骨折が2件、歩行時に発生した骨折が4件であった。あと、薬関係（誤薬・落薬・服薬忘れ・セット漏れ）が24件、器物破損が4件、徘徊3件、誤食5件、誤嚥1件、利用者間トラブル2件などがあった。薬にかかわるミスも目立ち、ルールの徹底ができていないことも今後の課題として浮き彫りになった。

総件数	転倒・転落	介助中事故	誤嚥・誤飲	その他	内受診件数
128	53	54	1	20	8

(13) 満足度アンケート

昨年度に比べ回答率が上がった一方で、満足度が低くなってきている。またご意見も多くなってきているが、食事やレクリエーションなど具体的な内容が多くなっている。施設に対して言いやすい環境ができてきたのではないかと思うのと同時に、こういった貴重なご意見をしっかりと受け止めて、満足していただけるように改善を図っていきたい。

① 配布数と回収率

	配布数	回答数	回収率
特養	59	38	64.4%

② サービスごとの満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
特養	26	9	2	0	1	38

平成30年度 特別養護老人ホームやすら苑 事業報告書

1. 総括

今年度は、長期間の空室状態がなく稼働できた。ただ「生活の質」においてユニットにより差ができてきている。要因としては一つには職員不足があり、昨年同様に時間の確保ができない、職員の育成ができていない事などがあげられる。新職員の加入がかなわず、他部署からの応援でしのいでいる状態が続いている一方で、複数の職員が家庭の事情や自身の健康状態などで長期の休暇をとらなければならなかったことで、更に厳しい勤務状態になった時期もあった。そういった中でも行事として、「夏祭り」を初めて開催し、利用者・ご家族の皆様楽しんでいただくこともできた。これからもユニット間で差がでないような入居者へのサービス向上を目指していくべきと感じる。また今冬は感染症対策委員会を中心とした積極的な予防対応など全職員の頑張りにより、インフルエンザの発症を少数の職員に留めることができた。

2 入退所状況

《月別入退所状況》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者数	1	0	0	1	1	2	1	2	0	1	1	1	11
退所者数	0	0	1	1	2	1	2	0	0	2	1	0	10
月末在籍者数	60	60	59	59	58	59	58	60	60	59	59	60	

3 入所者状況

平均要介護度、年齢、出身地は昨年度とほぼ変わりがなかった。入所期間については、5年～10年の方の割合と、3年～5年の方の割合が逆転し、1年未満の方の割合が減少している。退所される方が前年度より減少し、入所期間が延びている事によるものと思われる。

(1) 介護度別在籍者数

介護度別	男性	女性	合計	構成比
要介護1	0	0	0	0.0%
要介護2	0	3	3	5.0%
要介護3	6	13	19	31.7%
要介護4	7	19	26	43.3%
要介護5	3	9	12	20.0%
合計	16	44	60	100.0%
平均要介護度	3.81	3.77	3.78	

(2) 年齢別状況

年齢	男性	女性	合計
～64	0	0	0
65～69	0	0	0
70～79	4	1	5
80～89	5	21	26
90～99	7	21	28
100～	0	1	1
合計	16	44	60
平均年齢	85.1	89.7	88.5
最高年齢	97	103	
最低年齢	73	79	

(3) 出身地別

市町別	男性	女性	合計
与謝野町	13	41	54
伊根町	0	1	1
宮津市	3	0	3
その他	0	2	2
合計	16	44	60

(4) 入所期間割合

入所期間	人数	割合
10年以上	0	0.0%
5年以上～10年未満	19	31.7%
3年以上～5年未満	7	11.7%
1年以上～3年未満	23	38.3%
1年未満	11	18.3%
合計	60	100.0%

4 入所者の健康状況

(1) 利用者の診察状況

診察別	入院		通院	診察別	入院		通院
	人数	日数	日数		人数	日数	日数
内科系疾患	5	101	11	耳鼻科系疾患			
外科系疾患			3	皮膚科系疾患			205
精神科系疾患			30	泌尿器科系疾患			6
婦人科系疾患			1	整形外科系疾患	5	95	13
眼科系疾患			2	歯科系疾患			31
				合 計	10	196	302

(2) 嘱託医来診状況

診療所別	来診実日数	1ヶ月当りの平均日数
中川医院	54	4.5

5 サービス状況

ご利用者の状態や職員不足のため、なかなかユニット単位でのレクリエーションの実施が少なくなってきたが、他部署の応援を得ながら少しずつではあるが実施している。定期的に行事がおこなっているユニットもあるが、どのユニットでも計画的に行事が実施できるように年間予定をしっかりと立て、職員の調整をあらかじめ設定するなどの必要があるように感じる。

(1) 部署・ユニット行事

月/日	行 事 名	参加者数	月/日	行 事 名	参加者数
4/1	花見散歩(ちりめん)	2	12/24	クリスマス会(ちりめん2)	10
4/13	ドライブ(つばき1)	5	12/27	クリスマス会(ちりめん1)	10
4/15	ドライブ(つばき2)	5	12/30	クリスマス・忘年会(つばき1)	10
4/17	花見ドライブ(大江山2)	4	1/2	お茶会(つばき)	10
6/30	たなばた祭り(ちりめん)	7	1/3	お茶会(ちりめん)	10
7/8	バーベキュー(つばき2)	10	1/20	新年会(つばき2)	10
7/13	外食ドライブ(ちりめん)	4	1/23	ビンゴゲーム大会(大江山1)	10
8/26	なつまつり(つばき1)	10	1/25	初詣(ちりめん)	4
10/13	ドライブ(つばき2)	8	3/3	お菓子バイキング(つばき2)	10
11/5	紅葉ドライブ(ちりめん)	3	3/9	ひな祭り(つばき1)	10
12/11	外食ドライブ(ちりめん)	3	3/10	おやつ作り(大江山2)	8
12/19	クリスマス会(つばき2)	10			

平成30年度 やすらら♪保育所 事業報告書

1 総括

利用状況は、前年度と比較すると実利用人数延べ利用人数ともに増加した。延べ人数についてはほぼ倍増となった。

特に与謝郡福祉会とよさのうみ福祉会の利用人数が増えており、これは前年度に導入した同一世帯2人以上利用の場合の利用料割引が利用につながっていると思われる。

今後もいろいろな方策を検討しながら、利用人数の安定に努めたい。

事業所内保育所は、職員が働きやすい職場環境の提供という意味においても必要な事業であることから、今後も継続してやすらの里及び法人内部・町と連携をしながら、運営の安定を図りたい。

2 利用状況

(1) 法人別延べ利用状況

法人名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数計	実人数
与謝郡福祉会	7	4	3	6	6	4	6	2	11	2	3	4	58	5
丹後福祉応援団	1	4	5	2	4	1	4	4	10	2	2	0	39	3
京都府看護協会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
よさのうみ福祉会	4	1	1	0	4	8	5	1	6	2	4	4	40	2
計	12	9	9	8	14	13	15	7	27	6	9	8	137	10

(2) 法人内施設別延べ利用状況

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数計	実人数
長寿苑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虹ヶ丘	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
岩滝あじさい苑	2	2	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	10	2
やすら苑	5	2	2	6	4	2	4	2	11	2	3	4	47	2
本部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	4	3	6	6	4	6	2	11	2	3	4	58	5